

赤潮警報第3号

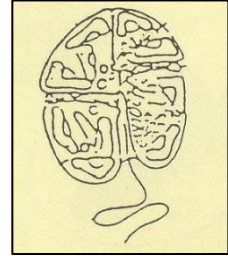
令和6年(2024年)7月19日
山口県水産振興課

漁業者の皆様へ

徳山湾で魚類を斃死させる

カレニア ミキモトイが発生しています！

発生日	令和6年(2024年)7月19日(金)
発生海域	徳山湾
赤潮構成種	カレニア ミキモトイ (<i>Karenia mikimotoi</i>) (好適水温: 22~27°C、好適塩分: 20~30psu)
着色海域の色	暗褐色



大きさ: 25~35 μm × 23~33 μm

調査結果

観測場所	細胞数	備考
櫛ヶ浜港	19,975 個/ml	7月19日 9:26 27.8°C-水深 2.0m
周南市場前	81 個/ml	7月19日 9:32 26.4°C-水深 1.5m
山口県漁協新南陽市支店前	9,467 個/ml	7月19日 10:09 27.8°C-水深 0.5m
戸田支店前	2 個/ml	7月19日 10:37 29.6°C-水深 0.5m
笠戸島深浦港	0 個/ml	7月19日 10:52 26.5°C-水深 1.5m
笠戸島落港	0 個/ml	7月19日 10:32 26.5°C-水深 2.0m
下松市栽培漁業センター前	2 個/ml	7月19日 10:13 25.9°C-水深 4.0m
下松支店前	76 個/ml	7月19日 9:50 26.2°C-水深 2.8m

【赤潮注意報: 100 個/ml 以上、赤潮警報 (魚類斃死目安): 5,000 個/ml】

特記事項

- 本種は過去、**本県で最も大きな漁業被害が発生**したプランクトンです。
- 本種は中層・底層を中心に増殖し、パッチ状になって上下動を繰り返すことから、海面からの観察では海水の着色が判別しにくいプランクトンです。
- このため、**海面が着色していなくても、魚介類の斃死を起こすことがあります**ので、十分に注意して下さい。
- また、**室内実験ではアワビは 150 個/ml で衰弱、死亡が確認**されています。

留意事項

- 今後は、漁港内での蓄養は避けて、活けメ出荷等の対策を講じてください。また、養殖魚等は深い生け簀を活用し、赤潮発生時には代謝を抑えるために餌止めをし、早期出荷などの対策も検討してください。
- 漁船の活け間内のスカッパーを閉めて航行するなど、赤潮を含んだ海水が流入しないよう注意してください。
- なお、県は引き続き調査を実施して参りますので、赤潮の発生・魚介類の斃死などが確認された場合は、漁協を通じて関係市・農林水産事務所水産部に速やかに通報してください。
- また、赤潮による漁獲物の斃死等については、漁業被害救済基金の対象となる場合がありますので、漁獲物の処分等は行わず (被害数量等の確認が必要のため)、速やかに漁協を通じて関係市町・農林水産事務所水産部に通報してください。

※県内の赤潮情報については、海鳴りネットワークのホームページでもご覧いただけます。

→<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/108/21929.html>